

【昨年度参考】

2025年度

全国高等学校キリスト者推薦入学者選抜要項

青 山 学 院 大 学
入 学 広 報 部 入 試 課

◇**入学者選抜に関する問合せ先**

青山学院大学 入学広報部入試課

所在地：〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25

電 話：03-3409-8627

時 間：月～金曜日（祝日除く） 9：15～17：00（11：30～12：30は除く）

入学者選抜に関する情報は本学ウェブサイトでお知らせします。 <https://www.aoyama.ac.jp/>

◇**UCAROに関する問合せ先**

◇**Web出願ヘルプデスク**

Web出願システムの操作方法、入学検定料支払い方法、メールの受信等に関する問合せ先

電 話：03-6634-6494 志願者本人がお問合せください。

時 間：10：00～18：00

個人情報の取り扱いについて

出願に際してお知らせいただいた住所、氏名、生年月日等の個人情報は、①願書受付、②入学者選抜実施、③合格者発表、④入学手続とこれに付随する業務を行うために利用します。また、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、本学の入学者選抜の調査・研究の資料として利用するほか、進学希望者への情報公開に利用します。なお上記業務の一部について、青山学院大学より機密保持契約に基づいた業務委託を受けた業者（以下「受託業者」といいます）で行います。委託業務を遂行するために受託業者に対して必要な範囲で、お知らせいただいた個人情報を提供しますのであらかじめご了承ください。



青山学院大学のアドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

本学では、各学部・学科が求める人材を、さまざまな形式の入学者選抜を通して以下の能力等に照らして受け入れる。

- ・高等学校卒業相当の知識・技能
- ・高等学校卒業相当の知識に基づいて自ら思考し、判断し、表現する能力
- ・本学の特徴を理解し、大学における学びを追求し、社会のために役立てる意欲・関心・態度

各学部・学科のアドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

教育人間科学部

心理学科

知識・技能

- ・国語、地理歴史、公民、数学、理科、英語などについて高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・物事を論理的に考察し、自分の考えを的確に表現できる。

意欲・関心・態度

- ・人の心や社会問題に関する学問や実践に強い関心を持ち、専門的に探究する志を有している。
- ・多様化する現代社会に役立つ具体的な知恵と実践力を身につける意欲を有している。

経済学部

経済学科

知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業程度の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。
- ・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをもとめることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、言語・文化・文学・歴史・人間・思想・地域・社会などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、社会のために役立てる意欲を有している。

現代経済デザイン学科

知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業程度の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。
- ・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをもとめることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、言語・文化・文学・歴史・人間・思想・地域・社会などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、社会のために役立てる意欲を有している。

法学部

法学科

知識・技能

- ・歴史や政治、経済についての知識を高等学校卒業相当レベルで習得している。
- ・日本語及び英語について、読む、書く、聞く、話すといった自己表現上の技能を高等学校卒業相当レベルで習得している。

思考力・判断力・表現力

- ・高等学校卒業相当レベルで物事について論理的に考えて判断できる。
- ・自らの考えを説得力ある適切な内容と論拠を持って表現するために必要な日本語での文章表現力の基礎を習得している。

意欲・関心・態度

- ・法学あるいは政治学に関心を持っている。
- ・入学後、「リーガルマインド」、論理的・合理的思考力と法的正義感を持って、社会的に妥当な結論を導ける「問題解決能力」を身に着ける意欲を有している。

ヒューマンライツ学科

知識・技能

- ・歴史や政治、経済についての知識を高等学校卒業相当のレベルで習得している。
- ・日本語及び英語について、読む、書く、聞く、話すといった自己表現上の技能を高等学校卒業相当レベルで習得している。

思考力・判断力・表現力

- ・高等学校卒業相当レベルで物事について論理的に考えて判断できる。
- ・自らの考えを説得力ある適切な内容と論拠を持って表現するために必要な日本語での文章表現力の基礎を習得している。

意欲・関心・態度

- ・法学あるいは政治学に関心を持っている、又は、例えば障がい者の権利、子どもの権利など、具体的な人権問題に関心を持っている。
- ・入学後、「リーガルマインド」、論理的・合理的思考力と法的正義感を持って、社会的に妥当な結論を導ける「問題解決能力」を身に着ける意欲を有している。

経営学部

経営学科

知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。
- ・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをまとめることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、言語・文化・文学・歴史・人間・思想・宗教・地域・社会などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、社会のために役立てる意欲がある。
- ・チームワークを重んじ、自分の知識・技能、思考力・判断力・表現力をチームの成果のために活用する意欲がある。

マーケティング学科

知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。
- ・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをまとめることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、言語・文化・文学・歴史・人間・思想・宗教・地域・社会などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、社会のために役立てる意欲がある。
- ・チームワークを重んじ、自分の知識・技能、思考力・判断力・表現力をチームの成果のために活用する意欲がある。

国際政治経済学部

国際政治学科

知識・技能

- ・国際社会の動向およびあり方について国際政治学の観点から理解し考察し分析するために必要とされる高校卒業レベルの知識および語学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・高校卒業レベルの知識および語学力に基づいて、自らの力で主体的に思考し、判断し、表現できる。

意欲・関心・態度

- ・国際社会のあり方について特に国際政治の観点から関心を有している。
- ・学びを通じて他者と積極的に協力・協働し行動する意欲を有している。

国際経済学科

知識・技能

- ・国際社会の動向およびあり方について国際経済学の観点から理解し考察し分析するために必要とされる高校卒業レベルの知識および語学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・高校卒業レベルの知識および語学力に基づいて、自らの力で主体的に思考し、判断し、表現できる。

意欲・関心・態度

- ・国際社会のあり方について特に国際経済の観点から関心を有している。
- ・学びを通じて他者と積極的に協力・協働し行動する意欲を有している。

国際コミュニケーション学科

知識・技能

- ・国際社会の動向およびあり方について国際コミュニケーション学の観点から理解し考察し分析するために必要とされる高校卒業レベルの知識および語学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・高校卒業レベルの知識および語学力に基づいて、自らの力で主体的に思考し、判断し、表現できる。

意欲・関心・態度

- ・国際社会のあり方について特に国際コミュニケーションの観点から関心を有している。
- ・学びを通じて他者と積極的に協力・協働し行動する意欲を有している。

総合文化政策学部

総合文化政策学科

知識・技能

- ・文化、芸術、政策科学、マネジメントに係る、広範な専門知識を修得するための高等学校卒業相当の基礎学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・物事を多面的に、論理的に考察し、文化を創造し、その成果を的確に表現できる潜在能力を有している。

意欲・関心・態度

- ・総合文化政策学科における学びで修得したものを活かして、文化の創造と発展に寄与する意欲がある。

理工学部

物理科学科

知識・技能

- ・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、とくに、数学、物理学の基礎学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、数学および自然科学関連分野にも興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

数理サイエンス学科

知識・技能

- ・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、とくに、数学の基礎学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、数学および自然科学関連分野に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

化学・生命科学科

知識・技能

- ・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、化学、物理学などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、化学と生命科学およびその関連学問分野に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

電気電子工学科

知識・技能

- ・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、数学及び物理学の基礎が理解できる。

思考力・判断力・表現力

- ・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、電気電子工学及び関連分野に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

機械創造工学科

知識・技能

- ・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、力学の基礎が理解できる。

思考力・判断力・表現力

- ・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、ものづくりに興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

経営システム工学科

知識・技能

- ・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、基本的な英語を使ってコミュニケーションできる能力がある。

思考力・判断力・表現力

- ・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、経営システム工学の専門分野のみならず、幅広い学問領域に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

情報テクノロジー学科

知識・技能

- ・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、情報技術の基礎が理解できる。

思考力・判断力・表現力

- ・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、情報テクノロジーに興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

社会情報学部

社会情報学科

知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをまとめることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、「人間、社会、情報」などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、専門知識や専門スキルを活用して社会のために役立てる意欲がある。

地球社会共生学部

地球社会共生学科

知識・技能

- ・国語、数学、社会などの科目で培われた高等学校卒業相当の文献理解力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・自己表現力、論理的思考力を有している。
- ・グローバルな諸課題について考え、判断して、自分の意見を表現できる力を有している。

意欲・関心・態度

- ・グローバルな諸課題に対し、強い好奇心・関心を有している。
- ・その問題を解決する方法を学びたいという探究心を有している。
- ・知識を得ることだけでなく、体験すること、行動することに意欲を有している。
- ・グローバル人材に必要な英語資格を目指して持続的に学習する意欲を有している。

障がいのある学生の受入れ方針

- ・受験予定者より障がいの事由で入学後の就学に関する事前相談があった場合は、学部、学科、研究科、専攻および関係部署が連携のうえ、「学生支援に関する方針」に基づいた合理的配慮を行うことを説明し、その理解を得る。
- ・障がいの事由で受験者が入学試験時の合理的配慮を希望した場合は、その事由に基づき、公平性、公正性、厳正性が担保されることを条件に、適正な合理的配慮を行う。また、必要に応じて入学後においても合理的配慮の継続がなされるよう、関係部署が配慮情報の共有および支援の連携を図る。
- ・入学試験の可否判定には、障がいを理由とした影響を及ぼさないものとする。

目 次

[1] 学部・学科の募集内容	1
[2] 出願に関する事前準備と確認事項	11
[3] 入学者選抜方法について	13
1 段階選抜を行う学部・学科	14
2 段階選抜を行う学部・学科（法・経営・理工学部）	20
[4] 出願書類一覧	27
[5] 就学キャンパス	29
[6] 学費等	31
[7] 教育ローン	33
[8] 住まいの相談会	34
[9] 大学入学前接続教育について	34

疾病・負傷や身体障がいのために、受験上の合理的配慮を必要とする者は、「受験上の合理的配慮申請書」を提出してください。

請 求 先：入学広報部入試課(03-3409-8627)

提出期限：出願書類提出期間末日

[1] 学部・学科の募集内容

教育人間科学部

1. 趣旨

教育人間科学部心理学科では、入学定員の一部について、以下のような推薦入学制度を実施する。これは、本学の教育方針に基づき、個性豊かで有能なキリスト者を受け入れ「すべての人と社会」に奉仕しうる、将来性ある人材を育成するためである。

2. 推薦入学人員

心理学科 若干名

3. 被推薦者の資格

キリスト教学校教育同盟加盟高等学校（または中等教育学校の後期課程。以下同じ）を除く高等学校の生徒で、次の全項目に該当する者

- (1) 2025年3月卒業見込みの者で高等学校長が責任をもって推薦し得る者
- (2) 出願時にプロテスタント教会の現住陪餐会員（正会員）であること。幼児洗礼の場合は信仰告白または堅信礼を経た者
- (3) 本学科を第一志望とする者
- (4) 本学におけるキリスト教活動への積極的な参加の意思が明確である者
- (5) 調査書の「全体の学習成績の状況」が4.0以上で、英語の「学習成績の状況」（評定の平均値）が4.4以上であること

所属している教会が、上記資格(2)の「プロテスタント教会」にあたるか不明な場合は、入学広報部入試課（本要項表紙次ページ）までお問合せください。

4. 主体性・多様性・協働性に関する経験の提出について

入学者選抜の種別を問わず、Web出願システムを通して「主体性・多様性・協働性に関する経験」等を入力することを出願時に求めます。ただし、得点化はいたしません。提出されたものは、入学後の修学支援の一助とするとともに、今後の各学部・学科の教育研究活動に活用します。

付記 推薦により入学が許可されたにもかかわらず、入学を辞退した者があった場合は、翌年度からその者の出身高等学校からの推薦は受け付けないことがあります。

経済学部

1. 趣旨

本学経済学部では、入学定員の一部について、以下のような推薦入学制度を実施する。これは、本学の教育方針に基づき、個性豊かで有能なキリスト者を確保し、「すべての人と社会」に奉仕しうる、将来性ある人材を育成するためである。

2. 推薦入学人員

経済学科	若干名
現代経済デザイン学科	若干名

3. 被推薦者の資格

キリスト教学校教育同盟加盟高等学校（または中等教育学校の後期課程。以下同じ）を除く高等学校の生徒で、次の全項目に該当する者

- (1) 2025年3月卒業見込みの者で高等学校長が責任をもって推薦し得る者
- (2) 出願時にプロテスタント教会の現住陪餐会員（正会員）であること
幼児洗礼の場合は信仰告白または堅信礼を経た者
- (3) 本学部を第一志望とする者
- (4) 本学におけるキリスト教活動への積極的な参加の意思が明確である者
- (5) 調査書の「全体の学習成績の状況」が4.0以上であること

所属している教会が、上記資格(2)の「プロテスタント教会」にあたるか不明な場合は、入学広報部入試課（本要項表紙次ページ）までお問合せください。

4. 主体性・多様性・協働性に関する経験の提出について

入学者選抜の種別を問わず、Web出願システムを通して「主体性・多様性・協働性に関する経験」等を入力することを出願時に求めます。ただし、得点化はいたしません。提出されたものは、入学後の修学支援の一助とするとともに、今後の各学部・学科の教育研究活動に活用します。

- 付記 ○この制度による入学者は学部の推薦入学者の会への出席や教会生活を忠実に送ることが求められます。
- 推薦により入学を許可されたにもかかわらず、入学を辞退する者があった場合は、翌年度からその者の出身高等学校からの推薦は受け付けないことがあります。
- この制度による入学者については追跡調査が行われます。

法学部

1. 趣旨

法学部では、入学定員の一部について、以下のような推薦入学制度を実施します。これは、本学の教育方針に基づき、個性豊かで有能なキリスト者を受け入れ「すべての人と社会」に奉仕しうる、将来性ある人材を育成するためであります。

2. 推薦入学人員

法学科	若干名
ヒューマンライツ学科	若干名

3. 被推薦者の資格

高等学校（または中等教育学校の後期課程。以下同じ）の生徒で、次の全項目に該当する者

- (1) 2025年3月卒業見込みの者で学校長が責任をもって推薦し得る者
- (2) 出願時にプロテスタント教会の現住陪餐会員（正会員）であること。幼児洗礼の場合は信仰告白または堅信礼を経た者
- (3) 本学部を第一志望とする者
- (4) 本学におけるキリスト教活動への積極的な参加の意思が明確である者
- (5) 調査書の「全体の学習成績の状況」が4.0以上である者

所属している教会が、上記資格(2)の「プロテスタント教会」にあたるか不明な場合は、入学広報部入試課（本要項表紙次ページ）までお問合せください。

4. 主体性・多様性・協働性に関する経験の提出について

入学者選抜の種別を問わず、Web出願システムを通して「主体性・多様性・協働性に関する経験」等を入力することを出願時に求めます。ただし、得点化はいたしません。提出されたものは、入学後の修学支援の一助とするとともに、今後の各学部・学科の教育研究活動に活用します。

5. 推薦人員

1校1名

- 付記** ○この制度による入学者は各学部の推薦入学者の会への出席や教会生活を忠実に送ることが求められます。
- 推薦により入学を許可されたにもかかわらず、入学を辞退した者がいた場合は、翌年度より当該高等学校からの推薦には応じない場合があります。
- この制度の入学者については、入試制度の妥当性およびその改善に資する目的で追跡調査が行われます。

1. 趣旨

本学経営学部における入学者の選抜については単に学業成績のみによるのではなく、個性豊かな人材を多面的に求め、適格者を選ぶことが適切であると考えられる。とくに、本学においては「建学の精神」に基づき、キリスト教信仰を有し、国際的視野に根ざした優秀な人材を育成することを目指している。また、将来クリスチャンとして社会に貢献できる人材を育成したいと考える。

2. 推薦入学人員

経営学科	若干名
マーケティング学科	若干名

3. 被推薦者の資格

キリスト教学校教育同盟加盟高等学校（または中等教育学校の後期課程。以下同じ）を除く高等学校の生徒で、次の全項目に該当する者

- (1) 2025年3月卒業見込みの者で、高等学校長が責任をもって推薦し得る者
- (2) プロテスタント教会の現住陪餐会員（正会員）または受洗予定者で、2025年2月末日までに受洗証明書を提出できる見込みの者
- (3) 本学部を第一志望とする者
- (4) 本学におけるキリスト教活動への積極的な参加の意思が明確である者
- (5) 高等学校または中等教育学校の後期課程の「全体の学習成績の状況」が4.0以上で、英語の「学習成績の状況」（評定の平均値）が4.2以上の者 ※

※高等学校在学中に留学し、留学中に取得した単位が日本の高等学校を卒業するのに必要な単位として単位編入されている場合は、高等学校が原本に相違ないと証明した留学中の学業成績証明書のコピーと、高等学校長が留学中の学業成績を含めても高等学校または中等教育学校の後期課程の「全体の学習成績の状況」が4.0以上で、英語の「学習成績の状況」（評定の平均値）が4.2以上であることを満たしていると認めた書面（書式任意）を高等学校調査書と併せて提出すること。

所属している教会が、上記資格(2)の「プロテスタント教会」にあたるか不明な場合は、入学広報部入試課（本要項表紙次ページ）までお問合せください。

4. 主体性・多様性・協働性に関する経験の提出について

入学者選抜の種別を問わず、Web出願システムを通して「主体性・多様性・協働性に関する経験」等を入力することを出願時に求めます。ただし、得点化はいたしません。提出されたものは、入学後の修学支援の一助とするとともに、今後の各学部・学科の教育研究活動に活用します。

5. 注意事項

合格通知が届き、入学手続が完了していても、2025年2月末日までに受洗証明書を提出されない場合は、入学許可は取り消されます。

- 付記
- この制度による入学者は、イクサス（経営学部における推薦入学者の会）の会員になります。会員はイクサスの会および教会に出席し、学部および学内におけるキリスト教諸活動に積極的に参加することが求められます。
 - 青山学院宗教センターにおける大学学生による活動団体として、青山キリスト教学生会（ACF）、聖歌隊、ハンドベル・クワイア、ゴスペル・クワイアがあります。入学者は、これらの4団体の活動および学内における大学礼拝を含むキリスト教諸活動に積極的に参加することが求められます。
 - この制度による入学者については追跡調査が行われることがあります。

国際政治経済学部

1. 推薦入学人員

国際政治学科	若干名
国際経済学科	若干名
国際コミュニケーション学科	若干名

2. 被推薦者の資格

高等学校（または中等教育学校の後期課程。以下同じ）の生徒で、次の全項目に該当する者

- (1) 2025年3月卒業見込みの者で高等学校長が責任をもって推薦し得る者
- (2) 本学部を第一志望とする者
- (3) プロテスタント教会の正会員または受洗予定者（ただし、2025年2月末日までに受洗証明書を提出できる見込みの者）
- (4) 本学におけるキリスト教活動への積極的な参加の意思が明確である者
- (5) 高等学校または中等教育学校の後期課程の「全体の学習成績の状況」が4.0以上、かつ外国語の「学習成績の状況」（評定の平均値）が4.3以上の者
- (6) TOEFL iBT[®]61点以上、IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア5.0以上、実用英語技能検定準1級もしくは2級以上の受験でCSEスコア2304点以上を提出できる者（CSEスコアの総合スコアが基準を満たしていれば受験級の可否は問いません）【いずれも出願書類提出期間末日より2年以内に取得済みのもの】

所属している教会が、上記資格(3)の「プロテスタント教会」にあたるか不明な場合は、入学広報部入試課（本要項表紙次ページ）までお問合せください。

3. 主体性・多様性・協働性に関する経験の提出について

入学者選抜の種別を問わず、Web出願システムを通して「主体性・多様性・協働性に関する経験」等を入力することを出願時に求めます。ただし、得点化はいたしません。提出されたものは、入学後の修学支援の一助とするとともに、今後の各学部・学科の教育研究活動に活用します。

4. 推薦人員

1校からの推薦人員に制限を設けない。

5. 注意事項

- 英語資格・検定試験を複数有している場合は、最も優れていると思うものを1つ選んでください。
- 合格通知がなされ、入学手続きが完了していても、2025年2月末日までに受洗証明書が提出されない場合は、入学許可は取り消されます。

付記 ○推薦により入学を許可されたにもかかわらず、入学を辞退した者がいた場合は、翌年度より当該高等学校からの推薦は受け付けないことがあります。

○この制度による入学者については追跡調査を行い、本制度の妥当性および改善の方法等を検討します。

1. 趣旨

本学総合文化政策学部では、入学定員の一部について、以下のような推薦入学制度を実施する。これは、本学の教育方針に基づき、個性豊かで有能なキリスト者を受け入れ、「すべての人と社会」に奉仕しうる、将来性ある人材を育成するためである。

2. 推薦入学人員

若干名

3. 被推薦者の資格

キリスト教学校教育同盟加盟高等学校を除く高等学校または中等教育学校の後期課程の生徒で、次の全項目に該当する者

- (1) 2025年3月卒業見込みの者で高等学校長が責任をもって推薦し得る者
- (2) 出願時にプロテスタント教会の現住陪餐会員（正会員）であること。なお、幼児洗礼の場合は、信仰告白または堅信礼を経た者
- (3) 本学部を第一志望とする者
- (4) 本学におけるキリスト教活動への積極的な参加の意思が明確である者
- (5) 調査書の「全体の学習成績の状況」が4.0以上である者
- (6) 以下のA・B・C・D・E・Fいずれかのスコアを提出できる者
 - A. TOEFL iBT® 42点以上
 - B. TOEIC® L&R 550点以上、S&W 240点以上
 - C. IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア 4.0以上
 - D. TEAP (4技能) 226点以上 (TEAP CBTは除く)
 - E. GTEC (CBTタイプ、検定版) 960点以上
 - F. 実用英語技能検定 2級以上

※出願書類提出期間末日より2年以内に取得済みのもの。ただし、TEAPについては、2023年度第1回以降のテストから、出願書類提出期間末日までに取得したものを有効とする。英語資格を複数有している場合は、最も優れていると思うものを1つ選ぶ。

所属している教会が、上記資格(2)の「プロテスタント教会」にあたるか不明な場合は、入学広報部入試課（本要項表紙次ページ）までお問合せください。

4. 主体性・多様性・協働性に関する経験の提出について

入学者選抜の種別を問わず、Web出願システムを通して「主体性・多様性・協働性に関する経験」等を入力することを出願時に求めます。ただし、得点化はいたしません。提出されたものは、入学後の修学支援の一助とするとともに、今後の各学部・学科の教育研究活動に活用します。

5. 推薦人員

1校1名

- 付記 ○この制度による入学者はエクレスシア（推薦入学者の会）の会員になります。会員はエクレスシアの会および教会に出席し、学内におけるキリスト教諸活動に積極的に参加することが求められています。
- 推薦により入学が許可されたにもかかわらず、入学を辞退する者があった場合は、原則として翌年度からその者の出身高等学校に推薦を依頼しません。
- この制度による入学者については追跡調査が行われます。

1. 趣旨

理工学部では、入学定員の一部について、以下のような推薦入学制度を実施する。これは、本学の教育方針に基づき、個性豊かで有能なキリスト者を受け入れ「すべての人と社会」に奉仕しうる、将来性ある人材を育成するためである。

2. 推薦入学人員

物理科学科	若干名	機械創造工学科	若干名
数理サイエンス学科	若干名	経営システム工学科	若干名
化学・生命科学科	若干名	情報テクノロジー学科	若干名
電気電子工学科	若干名		

3. 被推薦者の資格

高等学校（または中等教育学校の後期課程。以下同じ）の生徒で、次の(1)～(5)の全項目に該当する者

- (1) 2025年3月卒業見込みの者で高等学校長が責任をもって推薦し得る者
- (2) 出願時にプロテスタント教会の現住陪餐会員（正会員）であること。幼児洗礼の場合は信仰告白または堅信礼を経た者
- (3) 本学部／学科を第一志望とする者
- (4) 本学におけるキリスト教活動への積極的な参加の意思が明確である者
- (5) 以下の各学科の資格

物理科学科

高等学校第3学年1学期までの「全体の学習成績の状況」が4.0以上である者。なお、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（数列）、数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）、物理基礎、物理は必ず履修していること。

数理サイエンス学科

高等学校第3学年1学期までの「全体の学習成績の状況」が4.0以上である者。なお、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（数列）、数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）は必ず履修していること。（物理基礎、物理）または（化学基礎、化学）は必ず履修していること。

化学・生命科学科

高等学校第3学年1学期までの「全体の学習成績の状況」が4.0以上である者。なお、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、化学基礎、化学は必ず履修していること。数学A、数学B（数列）、数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）は履修していることが望ましい。

電気電子工学科

高等学校第3学年1学期までの「全体の学習成績の状況」が4.0以上で、かつ以下の①または②のいずれかの条件を満たす者。

- ① 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、物理基礎、物理の「学習成績の状況」（評定の平均値）が4.0以上である者
- ② 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、化学基礎、化学の「学習成績の状況」（評定の平均値）が4.0以上である者

なお、数学A、数学B（数列）、数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）、物理基礎、物理を履修していることが望ましい。

機械創造工学科

高等学校第3学年1学期までの「全体の学習成績の状況」が4.0以上である者。なお、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲは必ず履修していること。また、数学および英語の成績が上位である者が望ましい。さらに、数学A、数学B（数列）、数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）を履修していることが望ましい。

経営システム工学科

高等学校第3学年1学期までの「全体の学習成績の状況」が4.0以上である者。なお、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（数列）、数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）は必ず履修していること。また、数学および英語の成績が上位である者が望ましい。

情報テクノロジー学科

高等学校第3学年1学期までの「全体の学習成績の状況」が4.0以上、かつ数学の「学習成績の状況」（評定の平均値）と理科の「学習成績の状況」（評定の平均値）が4.0以上である者。なお、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（数列）、数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）は必ず履修していること。ただし、高校が定める3ヵ月以上の留学制度に参加したために履修不可能であることを証明できる場合（※）には、数学Ⅲの履修は必須ではない。また、数学および英語の成績が上位である者が望ましい。

（※）留学制度の条件については、出願前に必ずお問合せください。

所属している教会が、「3. 被推薦者の資格(2)」の「プロテスタント教会」にあたるか不明な場合は、入学広報部入試課（本要項表紙次ページ）までお問合せください。

4. 主体性・多様性・協働性に関する経験の提出について

入学者選抜の種別を問わず、Web出願システムを通して「主体性・多様性・協働性に関する経験」等を入力することを出願時に求めます。ただし、得点化はいたしません。提出されたものは、入学後の修学支援の一助とするとともに、今後の各学部・学科の教育研究活動に活用します。

5. 推薦人員

各学科 1校1名

付記 ○この制度による入学者は学部の推薦入学者の会への出席や教会生活を忠実に送ることが求められます。

○推薦により入学を許可されたにもかかわらず、入学を辞退する者がいた場合は、翌年度から当該出身高等学校および教会からの推薦を受け入れないことがあります。

○この制度による入学者については、追跡調査が行われます。

1. 趣旨

本学社会情報学部では、入学定員の一部について、以下のような推薦入学制度を実施する。これは、本学の教育方針に基づき、個性豊かで有能なキリスト者を受け入れ、「すべての人と社会」に奉仕しうる、将来性ある人材を育成するためである。

2. 推薦入学人員

若干名

3. 被推薦者の資格

キリスト教学校教育同盟加盟高等学校を除く高等学校（または中等教育学校の後期課程。以下同じ）の生徒で、次の全項目に該当する者

- (1) 2025年3月卒業見込みの者で学校長が責任をもって推薦し得る者
- (2) 出願時にプロテスタント教会の現住陪餐会員（正会員）であること。幼児洗礼の場合は信仰告白または堅信礼を経た者
- (3) 本学部を第一志望とする者
- (4) 本学におけるキリスト教活動への積極的な参加の意思が明確である者
- (5) 調査書の「全体の学習成績の状況」が4.0以上であること

なお、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、数学C（ベクトル）を履修していることが望ましい

所属している教会が、上記資格(2)の「プロテスタント教会」にあたるか不明な場合は、入学広報部入試課（本要項表紙次ページ）までお問合せください。

4. 主体性・多様性・協働性に関する経験の提出について

入学者選抜の種別を問わず、Web出願システムを通して「主体性・多様性・協働性に関する経験」等を入力することを出願時に求めます。ただし、得点化はいたしません。提出されたものは、入学後の修学支援の一助とするとともに、今後の各学部・学科の教育研究活動に活用します。

- 付記**
- この制度による入学者は学部のキリスト教推薦入学者の会（スタウロスの会）への出席や教会生活を忠実に送ることが求められます。
 - 推薦により入学を許可されたにもかかわらず、入学を辞退した者があった場合は、翌年度からその者の出身校からの推薦は受け付けないことがあります。
 - この制度による入学者については追跡調査が行われます。

1. 趣旨

本学地球社会共生学部では、入学定員の一部について、以下のような推薦入学制度を実施する。これは本学の教育方針に基づき、個性豊かで有能なキリスト者を受け入れ「すべての人と社会」に奉仕しうる、将来性ある人材を育成するためである。

2. 推薦入学人員

若干名

3. 被推薦者の資格

キリスト教学校教育同盟加盟高等学校（または中等教育学校の後期課程。以下同じ）を除く高等学校の生徒で、次の全項目に該当する者

- (1) 2025年3月高等学校卒業見込みの者で高等学校長が責任をもって推薦し得る者
- (2) 出願時にプロテスタント教会の現住陪餐会員（正会員）であること。幼児洗礼の場合は信仰告白または堅信礼を経た者
- (3) 本学部を第一志望とする者
- (4) 本学におけるキリスト教活動への積極的な参加の意思が明確である者
- (5) 高等学校または中等教育学校の後期課程の「全体の学習成績の状況」が4.0以上の者

※海外就学経験がある場合、帰国後卒業単位として単位認定を受ける海外就学経験期間が通算1年半未満の者とし、単位認定を受ける海外就学期間が記載された高等学校調査書を提出しなければならない。

- (6) 以下のA・B・C・D・E・Fいずれかのスコアを提出できる者

- A. TOEFL iBT® 54点以上
- B. TOEIC® L&R 550点以上 かつ S&W 240点以上
- C. IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア 4.5以上
- D. TEAP（4技能）250点以上（TEAP CBTは除く）
- E. 実用英語技能検定 2級以上
- F. GTEC（CBTタイプ、検定版）1100点以上

※E以外は、出願書類提出期間末日より2年以内に取得済みのもの。ただし、TEAPについては、2023年度第1回以降のテストから、出願書類提出期間末日までに取得したものを有効とする。英語資格を複数有している場合は、最も優れていると思うものを1つ選ぶ。

所属している教会が、上記資格(2)の「プロテスタント教会」にあたるか不明な場合は、入学広報部入試課（本要項表紙次ページ）までお問合せください。

4. 主体性・多様性・協働性に関する経験の提出について

入学者選抜の種別を問わず、Web出願システムを通して「主体性・多様性・協働性に関する経験」等を入力することを出願時に求めます。ただし、得点化はいたしません。提出されたものは、入学後の修学支援の一助とするとともに、今後の各学部・学科の教育研究活動に活用します。

5. 推薦人員

1校1名

- 付記
- この制度による入学者は学部の推薦入学者の会への出席や教会生活を忠実に送ることが求められます。
 - 推薦により入学を許可されたにもかかわらず、入学を辞退した者があった場合は、翌年度からその者の出身高等学校からの推薦は受け付けないことがあります。
 - この制度による入学者については追跡調査が行われます。

[2] 出願に関する事前準備と確認事項

本学では、出願から入学手続まで受験者が利用するシステムを集約したサイト「UCARO（ウカロ）」を導入しています。出願にはUCAROへの会員登録（無料）が必須となり、インターネットを通じてWeb出願登録を行います。Web出願登録前に以下を必ず確認のうえ、事前準備をしてください。

(1) 事前準備

・パソコンの動作環境

〈推奨ブラウザとバージョン〉

〔Windows〕 Microsoft Edge 最新バージョン／ Chrome 最新バージョン／ Firefox 最新バージョン

〔Mac OS〕 Safari 9.0 以上

・デジタル写真の用意

Web出願登録（2段階選抜を行う学部・学科は第一次審査Web出願登録）の際、デジタル写真（ファイル形式：JPEG）が必要です。デジタル写真を用意してからWeb出願登録してください。

・メールの受信設定

Web出願登録（2段階選抜を行う学部・学科は第一次／第二次審査Web出願登録）完了時と入学検定料（2段階選抜を行う学部・学科は第一次／第二次審査の入学検定料）支払い完了時に、登録されたメールアドレスへメールが送られます。「shutsugan@ucaro.jp」、「kessai@ucaro.jp」からのメールが受信できるようにあらかじめ設定をしてください。

メールが届かない場合は、本要項表紙次ページの「◇ Web 出願ヘルプデスク」までお問合せください。

・UCAROへ会員登録〈必須〉

<https://www.ucaro.net/>にスマートフォンまたはパソコンからアクセスし、会員登録のページから以下の手順で会員登録を行なってください。会員登録にはメールアドレスが必要です。

①メールアドレスを登録します。



②本登録用のURLが記載されたメールが配信されます。



③メールに記載されたURLから画面の指示に従って会員情報を登録します。



④青山学院大学を選択し、会員登録は完了です。



※「noreply@ucaro.net」からのメールが受信できるようにあらかじめ設定をしてください。

図はイメージであり実際と異なる場合があります。

UCAROへの会員登録はWeb出願登録期間より前に行うことができます。早めに会員登録することをお勧めします。

(2) 確認事項

・入学検定料について

入学検定料はクレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関ATM [Pay-easy]、ネットバンキングのいずれかの方法で支払うことができます。

支払期限が過ぎると入学検定料を支払うことができません。支払期限までに支払いが完了しない場合、出願は無効となりますので注意してください。また、支払われた入学検定料は、出願受理後は返還しません。

支払方法	支払期限	その他
クレジットカード ・ VISA ・ MasterCard ・ JCB ・ AMERICAN EXPRESS ・ Diners Club Card	Web 出願登録期間末日 23 : 59 までに クレジットカード情報を入力して決済を完了してください。	受験者本人の名義でなくても構いません。
コンビニエンスストア ・ ローソン、ミニストップ ・ ファミリーマート ・ デイリーヤマザキ ・ セイコーマート ・ セブンイレブン	Web 出願登録期間末日 23 : 59 までに コンビニエンスストアで支払いを完了してください。	
金融機関 ATM[Pay-easy]※ ネットバンキング	Web 出願登録期間末日 23 : 59 までに 支払い可能な銀行 ATM もしくはインターネットネットバンキングにて支払いを完了してください。	受験者本人の名義でなくても構いません。

※ 対象金融機関は以下のサイトで確認してください。

<https://multiple-payment.biz/pages/financial-institution-list.html>

・Web出願システム利用料について

入学検定料（２段階選抜を行う学部・学科は第一次／第二次審査の入学検定料）の支払い時に、Web出願システム利用料（1,200円）が別途かかります。支払われたWeb出願システム利用料は、Web出願完了後は返還しません。

・出願情報の変更

入学検定料（２段階選抜を行う学部・学科は第一次審査の入学検定料）支払い後、入学者選抜種別・学部・学科の変更は一切できません。

また、入学検定料（２段階選抜を行う学部・学科は第一次審査の入学検定料）支払い後、個人情報（住所・氏名・生年月日等）の変更は出願者本人ではできません。個人情報の変更が生じた場合は、必ず入学広報部入試課へ連絡してください。

[3] 入学者選抜方法について

学部・学科により審査の内容や試験会場が異なります。以下の表、および指定のページを確認してください。

本要項の見間違い等の理由による、所定の期間を過ぎての出願は一切認めません。

1 段階選抜を行う学部・学科

以下の学部・学科は1段階選抜を行います。

詳細は14ページ～19ページを確認してください。

教育人間科学部	心理学科
経済学部	経済学科、現代経済デザイン学科
国際政治経済学部	国際政治学科、国際経済学科、国際コミュニケーション学科
総合文化政策学部	総合文化政策学科
社会情報学部	社会情報学科
地球社会共生学部	地球社会共生学科

2 段階選抜を行う学部・学科

以下の学部・学科は2段階選抜を行います。

詳細は20ページ～26ページを確認してください。

法学部	法学科、ヒューマンライツ学科
経営学部	経営学科、マーケティング学科
理工学部	物理科学科、数理サイエンス学科、化学・生命科学科、 電気電子工学科、機械創造工学科、経営システム工学科、 情報テクノロジー学科

1 段階選抜を行う学部・学科

1 段階選抜を行う学部・学科の出願者は、14 ページ～19 ページを確認してください。本要項の見間違い等の理由による、所定の期間を過ぎての出願は一切認めません。

1. 審査について

(1) 日程

Web出願登録期間	2024年10月22日（火）～11月5日（火）23：59
出願書類提出期間	2024年11月1日（金）～11月5日（火）郵送必着
受験票開示日	2024年11月15日（金）
試験日	2024年11月23日（土・祝）
合格発表期間	2024年12月3日（火）13：00～12月13日（金）23：59
入学手続書類提出締切日	2024年12月13日（金）郵送必着

(2) 選考方法

学部	学科	選考方法
教育人間科学部	心理学科	書類審査・小論文・面接
経済学部	経済学科	
	現代経済デザイン学科	
国際政治経済学部	国際政治学科	小論文・面接*（書類審査含む） *面接は英語での質疑が一部含まれます。
	国際経済学科	
	国際コミュニケーション学科	
総合文化政策学部	総合文化政策学科	書類審査・小論文・面接
社会情報学部	社会情報学科	
地球社会共生学部	地球社会共生学科	

1 段階選抜を行う学部・学科

(3) 時間割・試験会場

学部	時間割	試験会場
教育人間科学部	小論文 10:30～11:30 面接 14:00～	青山キャンパス ([5] 就学キャンパス 参照)
経済学部		
国際政治経済学部		
総合文化政策学部		
社会情報学部	小論文 10:00～11:00 面接 13:30～	相模原キャンパス ([5] 就学キャンパス 参照)
地球社会共生学部		

注意事項

- ・試験室は当日構内に掲示します。
- ・小論文開始30分前までに試験室に着席してください。
- ・小論文開始後20分までに試験室に入室しない者は受験を認めません。
- ・受験者は、小論文と面接を受験しなければなりません。
- ・試験室に時計はありません。
- ・社会情報学部の面接は、試験当日に複数回実施する場合があります。
- ・試験室内では、試験監督者の指示に従ってください。
- ・不正行為に対しては、厳正に対処します。警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。
- ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末・イヤホン・その他電子機器類の使用を禁止します。試験室ではアラームの設定を解除し電源を切りカバン等にしまって受験してください。時計として使用することも禁止します。

大規模災害等により、当初の試験日に試験を実施できない場合は追試験を行う場合があります。ただし、追試験を実施することが困難となった場合、当初の選抜方法以外の選抜方法により合否判定をおこなう場合があります。

1 段階選抜を行う学部・学科

2. 出願～入学手続の流れ

- ・インターネットでのWeb出願システムによる出願登録だけでは出願完了となりません。必ず支払期限までに入学検定料を支払い、出願書類提出期間末日までに出願書類を簡易書留にて郵送してください。出願書類が出願書類提出期間末日までに本学に到着した時点で出願完了となります。
- ・出願書類提出期間末日に簡易書留郵便で渋谷郵便局に到着し、配達時間が過ぎたために翌日に大学に配達されたものは有効とします。
- ・出願書類が出願書類提出期間末日までに整わない場合は、出願受理できません。出願受理できない場合は納入された入学検定料を返還します（Web出願システム利用料は返還対象外）。

(1) 出願について

STEP 1 Web出願システムへアクセス

Web出願登録期間内にUCAROにログインし、大学一覧の「出願する」から本学のWeb出願システムにアクセスしてください。

または本学ウェブサイト (<https://www.aoyama.ac.jp/>) よりWeb出願システムにアクセスすることも可能です。その場合はUCAROのアカウント認証があります。

STEP 2 出願する入学者選抜種別の選択とログインキーの入力

画面の案内に従い、出願する入学者選抜種別・学部・学科等を選択し、ログインキーを入力してください。

全国高等学校キリスト者推薦ログインキー : 2024zkk
(1段階選抜を行う学部・学科)

STEP 3 個人情報の入力

画面の案内に従い、誤りがないよう入力してください。

STEP 4 出願写真のアップロード

画面の案内に従い、写真（ファイル形式：JPEG）をアップロードしてください。画面上で写真のサイズや明暗を調整して登録することができますので、顔がはっきり映るよう適宜調整してください。

出願写真として適切でないと判断された場合は、再提出になることがあります。

試験当日、出願写真と受験者本人を試験室で照合します。

出願写真は、入学後に学生証および学内の各種Webサービス等の登録に使用します。

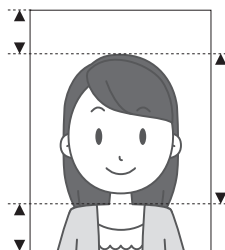
1 段階選抜を行う学部・学科

《出願写真について》

- ・ 高等学校の制服着用の写真は不可
- ・ 不鮮明な写真およびぼやけていて個人の判別・本人確認が困難な写真は不可
- ・ 髪や影で目や顔の輪郭が隠れている写真は不可
- ・ 背景と同化して身体との境界がわかりにくい写真は不可
- ・ コントラスト（明暗）がはっきりした写真であること
- ・ スマートフォンのアプリ等で画像を加工していない写真であること
- ・ 出願前3か月以内に撮影した、本人のみが写ったカラー写真であること
- ・ 背景は無地であること
- ・ 正面を向き、焦点が合っている写真であること
- ・ 無帽の写真であること
- ・ 眼鏡着用の場合、フレームが目にかからないようにし、レンズは無色透明に限る
またフラッシュで眼鏡が光らないようにすること（ブルーライトカット等の色付き眼鏡は不可）
- ・ 事情により上記の要件を満たせない場合は、事前に入学広報部入試課へ連絡すること

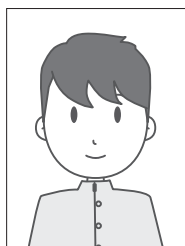
●受け付ける写真例

- ・ 上部に隙間がある
- ・ 枠などが写っていない
- ・ 背景無地
- ・ 肩の一部が写っている
- ・ 体のラインが識別できる



- ・ 水平かつ正面を向いている
- ・ 顔の大きさが少なくとも2分の1以上ある
- ・ 両目の瞳が確認できる

●受け付けない写真例



高等学校の制服を着用している



髪やスマートフォン等の影がかかっている



髪が目にかかっている



顔が近すぎる



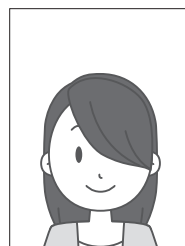
背景があるもの（カーテン、窓、影等が写っている）



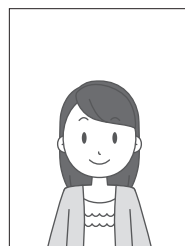
目を細めたり、口を大きく開けている



マフラーやサングラスを着用している



どちらかの目がかくれている



顔が遠すぎる



正面を向いていない

1 段階選抜を行う学部・学科

STEP 5 Web出願登録完了

STEP 1～4 が完了するとWeb出願登録完了となり、登録されたメールアドレスにメールが送られます。メール不着含め、詳細は「[[2] 出願に関する事前準備と確認事項」をご確認ください。Web出願システムのトップページよりログインすることで出願情報の登録状況が表示されます。

STEP 6 入学検定料の支払い

画面の案内に従い、支払方法を選択のうえ、入学検定料を支払ってください。支払い完了時に、登録されたメールアドレスにメールが送られます。メール不着含め、詳細は「[[2] 出願に関する事前準備と確認事項」をご確認ください。

入学検定料：35,000 円

STEP 7 出願書類の送付

出願書類は郵送に限ります。市販の封筒（角2サイズ [240mm×332mm]）に入れ、本要項末尾の出願用封筒貼付用紙を貼付し、簡易書留にて郵送してください。出願書類提出期間末日郵送必着を有効とします。

出願書類到着確認のためのお問合せはご遠慮ください。郵便局で受領する簡易書留の受領証に記載された「お問合せ番号」より、郵送の状況が確認できます。詳細は日本郵便Webサイト（郵便追跡サービス）をご確認ください。

STEP 8 受験票の印刷

本学から受験票は郵送しません。各自でUCAROにログインのうえ受験票を印刷し、試験当日に持参してください。スマートフォン等でのUCAROの画面提示での受験はできません。

受験票開示日は、「1. 審査について (1) 日程」をご確認ください。

また受験番号の確定をもって出願受理としますので、受験番号が印字された受験票が印刷できることを必ず確認してください。

① 受験票の印刷方法

UCAROにログインのうえメニューの「受験一覧」より当該出願情報右の「V」をクリックし、「受験票・受験番号照会」を選択してください。「受験票を印刷する」をクリックし、A4サイズのコピー用紙に縦で印刷してください。不正行為の疑いを持たれぬよう、受験票への一切の書き込みを禁止します。

② 受験票記載内容の確認

受験票の記載内容を確認し、Web出願システムで登録した内容と異なる場合は入学広報部入試課までお問合せください。なお、受験番号と志願者数は一致しません。

〈受験票サンプル〉

図はイメージであり、実際とは異なります。

1 段階選抜を行う学部・学科

(2) 合格発表について

①合否照会

UCAROにログインのうえメニューの「受験一覧」より当該出願情報右の「V」をクリックし、「合否照会」にて確認してください。

②合格通知書の発送

- ・合格者には、合格発表期間初日に合格通知書および入学手続書類を速達にて発送します。
宛先はWeb出願システムで登録された住所です。
- ・学校長には合格発表期間初日、合否通知を速達にて発送します。
- ・合格したにもかかわらず、合格発表期間初日から3日経過しても合格通知書が届かない場合は、入学広報部入試課までお問合せください。

③注意事項

- ・合否については、UCAROにて各自で確認してください。UCARO以外の合否照会には応じません。
- ・選考の結果、学力等が本学の求める水準に満たないと判断される場合、合格者数が募集人員を下回る場合があります。
- ・志願者数が募集人員に達しない場合も、試験の成績によっては、全員が合格になるとは限りません。

(3) 入学手続について

入学手続に関する詳細は、合格者に送付する入学手続要項に記載します。

合格者は所定の期日までに学費等を納入し、かつUCAROによる入学手続情報の登録と入学手続書類の提出が必要です。

2段階選抜を行う学部・学科（法・経営・理工学部）

2段階選抜を行う学部・学科の出願者は、20 ページ～ 26 ページを確認してください。本要項の見間違い等の理由による、所定の期間を過ぎての出願は一切認めません。

1. 審査について

(1) 日程

第一次審査	
Web出願登録期間	2024年10月22日（火）～11月5日（火）23：59
出願書類提出期間	2024年11月1日（金）～11月5日（火）郵送必着
受験番号開示日	2024年11月13日（水）
合格発表期間	2024年11月15日（金）13：00～11月23日（土・祝）23：59
第二次審査（第一次審査合格者のみ対象）	
Web出願登録期間	2024年11月15日（金）13：00～11月18日（月）23：59
受験票開示日	2024年11月20日（水）
試験日	2024年11月23日（土・祝）
合格発表期間	2024年12月3日（火）13：00～12月13日（金）23：59
入学手続書類提出締切日	2024年12月13日（金）郵送必着

(2) 選考方法

学部	選考方法
法学部 経営学部 理工学部	第一次審査 書類審査 第二次審査（第一次審査合格者のみ対象） 小論文・面接

(3) 時間割・試験会場

学部	時間割	試験会場
法学部 経営学部	小論文 10：30～11：30 面接 14：00～	青山キャンパス 〔5〕 就学キャンパス 参照
理工学部	小論文 10：00～11：00 面接 13：30～	相模原キャンパス 〔5〕 就学キャンパス 参照

注意事項

- ・試験室は当日構内に掲示します。
- ・小論文開始30分前までに試験室に着席してください。
- ・小論文開始後20分までに試験室に入室しない者は受験を認めません。
- ・受験者は、小論文と面接を受験しなければなりません。
- ・試験室に時計はありません。
- ・試験室内では、試験監督者の指示に従ってください。
- ・不正行為に対しては、厳正に対処します。警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。
- ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末・イヤホン・その他電子機器類の使用を禁止します。試験室ではアラームの設定を解除し電源を切りカバン等にしまって受験してください。時計として使用することも禁止します。

大規模災害等により、当初の試験日に試験を実施できない場合は追試験を行う場合があります。ただし、追試験を実施することが困難となった場合、当初の選抜方法以外の選抜方法により合否判定をおこなう場合があります。

2段階選抜を行う学部・学科（法・経営・理工学部）

2. 第一次審査 出願～合格発表の流れ

- ・インターネットでの第一次審査Web出願システムによる出願登録だけでは出願完了となりません。必ず支払期限までに入学検定料（第一次審査）を支払い、出願書類提出期間末日までに書類を簡易書留にて郵送してください。出願書類が提出期間末日までに本学に到着した時点で第一次審査出願完了となります。
- ・出願書類提出期間末日に簡易書留郵便で渋谷郵便局に到着し、配達時間が過ぎたために翌日に大学に配達されたものは有効とします。
- ・出願書類が提出期間末日までに整わない場合は、出願受理できません。出願受理できない場合は納入された入学検定料（第一次審査）を返還します（Web出願システム利用料は返還対象外）。

(1) 第一次審査出願について

STEP 1 Web出願システムへアクセス

第一次審査Web出願登録期間内にUCAROにログインし、大学一覧の「出願する」から本学のWeb出願システムにアクセスしてください。

または本学ウェブサイト (<https://www.aoyama.ac.jp/>) よりWeb出願システムにアクセスすることも可能です。その場合はUCAROのアカウント認証があります。

STEP 2 出願する入学者選抜種別（第一次審査）の選択と第一次審査ログインキーの入力

画面の案内に従い、出願する入学者選抜種別（第一次審査）・学部・学科等を選択し、第一次審査ログインキーを入力してください。

全国高等学校キリスト者推薦 第一次審査ログインキー : 2024zmk
(2段階選抜を行う学部・学科)

STEP 3 個人情報の入力

画面の案内に従い、誤りがないよう入力してください。

STEP 4 出願写真のアップロード

画面の案内に従い、写真（ファイル形式：JPEG）をアップロードしてください。画面上で写真のサイズや明暗を調整して登録することができますので、顔がはっきり映るよう適宜調整してください。

出願写真として適切でないと判断された場合は、再提出になることがあります。

試験当日、出願写真と受験者本人を試験室で照合します。

出願写真は、入学後に学生証および学内の各種Webサービス等の登録に使用します。

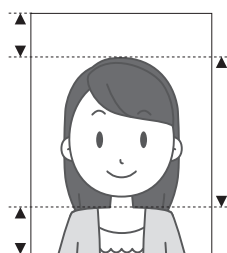
《出願写真について》

- ・高等学校の制服着用の写真は不可
- ・不鮮明な写真およびぼやけていて個人の判別・本人確認が困難な写真は不可
- ・髪や影で目や顔の輪郭が隠れている写真は不可
- ・背景と同化して身体との境界がわかりにくい写真は不可
- ・コントラスト（明暗）がはっきりした写真であること
- ・スマートフォンのアプリ等で画像を加工していない写真であること
- ・出願前3か月以内に撮影した、本人のみが写ったカラー写真であること
- ・背景は無地であること
- ・正面を向き、焦点が合っている写真であること
- ・無帽の写真であること
- ・眼鏡着用の場合、フレームが目にかからないようにし、レンズは無色透明に限る
またフラッシュで眼鏡が光らないようにすること（ブルーライトカット等の色付き眼鏡は不可）
- ・事情により上記の要件を満たせない場合は、事前に入学広報部入試課へ連絡すること

2段階選抜を行う学部・学科（法・経営・理工学部）

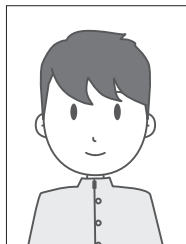
●受付けできる写真例

- ・上部に隙間がある
- ・枠などが写っていない
- ・背景無地
- ・肩の一部が写っている
- ・体のラインが識別できる



- ・水平かつ正面を向いている
- ・顔の大きさが少なくとも2分の1以上ある
- ・両目の瞳が確認できる

●受付けできない写真例



高等学校の制服を着用している



髪やスマートフォン等の影がかかっている



髪が目にかかっている



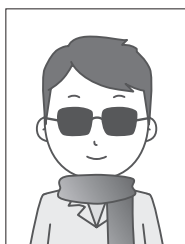
顔が近すぎる



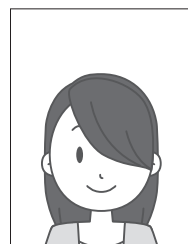
背景があるもの（カーテン、窓、影等が写っている）



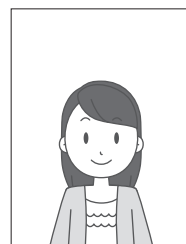
目を細めたり、口を大きく開けている



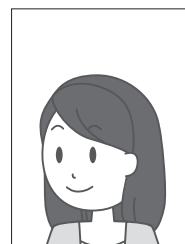
マフラーやサングラスを着用している



どちらかの目がかくれている



顔が遠すぎる



正面を向いていない

STEP 5 第一次審査Web出願登録完了

STEP 1～4 が完了するとWeb出願登録完了となり、登録されたメールアドレスにメールが送られます。メール不着含め、詳細は「[2] 出願に関する事前準備と確認事項」をご確認ください。Web出願システムのトップページよりログインすることで出願情報の登録状況が表示されます。

STEP 6 入学検定料（第一次審査）の支払い

画面の案内に従い、支払方法を選択のうえ、入学検定料（第一次審査）を支払ってください。支払い完了時に、登録されたメールアドレスにメールが送られます。メール不着含め、詳細は「[2] 出願に関する事前準備と確認事項」をご確認ください。

入学検定料（第一次審査）：15,000 円

2段階選抜を行う学部・学科（法・経営・理工学部）

STEP 7 出願書類の送付

出願書類は郵送に限ります。市販の封筒（角2サイズ [240mm×332mm]）に入れ、本要項末尾の出願用封筒貼付用紙を貼付し、簡易書留にて郵送してください。出願書類提出期間末日郵送必着を有効とします。

出願書類到着確認のためのお問合せはご遠慮ください。郵便局で受領する簡易書留の受領証に記載された「お問合せ番号」より、郵送の状況が確認できます。詳細は日本郵便Webサイト（郵便追跡サービス）をご確認ください。

STEP 8 第一次審査受験番号の確認

UCAROにログインのうえメニューの「受験一覧」より当該出願情報右の「V」をクリックし、「受験票・受験番号照会」にて確認してください。第一次審査受験番号開示日は、「1. 審査について（1）日程」をご確認ください。また、**第一次審査受験番号の確定をもって第一次審査の出願受理とします**ので、必ずご確認ください。なお、受験番号と志願者数は一致しません。

(2) 第一次審査合格発表について

①合否照会と第二次審査ログインキー

UCAROにログインのうえメニューの「受験一覧」より当該出願情報右の「V」をクリックし、「合否照会」にて確認してください。**第一次審査合格者には、第二次審査ログインキーを発行**します。**第二次審査出願時に必要**ですので、必ずご確認ください。

②学校長への第一次審査合否通知書の発送

合格発表期間初日に、学校長へ第一次審査合否通知を速達にて発送します。
受験者本人への第一次審査合否通知書の発送はありません。

③注意事項

- ・合否については、UCAROにて各自で確認してください。UCARO以外の合否照会には応じません。
- ・選考の結果、学力等が本学の求める水準に満たないと判断される場合、合格者数が募集人員を下回る場合があります。
- ・志願者数が募集人員に達しない場合も、試験の成績によっては、全員が合格になるとは限りません。

2段階選抜を行う学部・学科（法・経営・理工学部）

3. 第二次審査 出願～入学手続の流れ（第一次審査合格者のみ対象）

インターネットでの第二次審査 Web 出願システムによる出願登録だけでは出願完了となりません。必ず支払期限までに入学検定料（第二次審査）を支払ってください。入学検定料（第二次審査）が支払われた時点で第二次審査出願完了となります。

(1) 第二次審査出願について

STEP 1 Web出願システムへアクセス

第二次審査Web出願登録期間内にUCAROにログイン（※）し、大学一覧の「出願する」から本学のWeb出願システムにアクセスしてください。

または本学ウェブサイト（<https://www.aoyama.ac.jp/>）よりWeb出願システムにアクセスすることも可能です。その場合はUCAROのアカウント認証（※）があります。

（※）第一次審査出願時と同じUCAROアカウントを使用してください。

STEP 2 出願する入学者選抜種別（第二次審査）の選択と第二次審査ログインキーの入力

画面の案内に従い出願する入学者選抜種別（第二次審査）を選択し、第二次審査ログインキーを入力してください。

全国高等学校キリスト者推薦 第二次審査ログインキー：UCAROの第一次審査可否照会画面にて表示（2段階選抜を行う学部・学科）

STEP 3 「志望情報入力」画面での第二次審査の出願確認

画面の案内に従ってください。

STEP 4 「個人情報入力」画面での出願内容の確認

画面に表示された内容を確認してください。

STEP 5 第二次審査Web出願登録完了

STEP 1～4が完了するとWeb出願登録完了となり、登録されたメールアドレスにメールが送られます。メール不着含め、詳細は「[2] 出願に関する事前準備と確認事項」をご確認ください。Web出願システムのトップページよりログインすることで出願情報の登録状況が表示されます。

STEP 6 入学検定料（第二次審査）の支払い

画面の案内に従い支払方法を選択のうえ、入学検定料（第二次審査）を支払ってください。支払い完了時に、登録されたメールアドレスにメールが送られます。メール不着含め、詳細は「[2] 出願に関する事前準備と確認事項」をご確認ください。

入学検定料（第二次審査）：20,000 円

2段階選抜を行う学部・学科（法・経営・理工学部）

STEP 7 第二次審査受験票の印刷

本学から受験票は郵送しません。各自でUCAROにログインのうえ受験票を印刷し、試験当日に持参してください。スマートフォン等でのUCAROの画面提示での受験はできません。

第二次審査受験票開示日は、「1. 審査について (1) 日程」をご確認ください。

また第二次審査受験番号の確定をもって第二次審査の出願受理としますので、受験番号が印字された受験票が印刷できることを必ず確認してください。

①受験票の印刷方法

UCAROにログインのうえメニューの「受験一覧」より当該出願情報右の「V」をクリックし、「受験票・受験番号照会」を選択してください。「受験票を印刷する」をクリックし、A4サイズのコピー用紙に縦で印刷してください。不正行為の疑いを持たれぬよう、受験票への一切の書き込みを禁止します。

②受験票記載内容の確認

受験票の記載内容を確認し、Web出願システムで登録した内容と異なる場合は入学広報部入試課までお問合せください。なお、受験番号と志願者数は一致しません。

〈受験票サンプル〉

図はイメージであり、
実際とは異なります。

2段階選抜を行う学部・学科（法・経営・理工学部）

(2) 第二次審査合格発表について

①合否照会

UCAROにログインのうえメニューの「受験一覧」より当該出願情報右の「V」をクリックし、「合否照会」にて確認してください。

②第二次審査合格通知書の発送

- ・第二次審査合格者には、合格発表期間初日に第二次審査合格通知書および入学手続書類を速達にて発送します。宛先はWeb出願システムで登録された住所です。
- ・学校長には合格発表期間初日、第二次審査合否通知を速達にて発送します。
- ・合格したにもかかわらず、合格発表期間初日から3日経過しても合格通知書が届かない場合は、入学広報部入試課までお問合せください。

③注意事項

- ・合否については、UCAROにて各自で確認してください。UCARO以外の合否照会には応じません。
- ・選考の結果、学力等が本学の求める水準に満たないと判断される場合、合格者数が募集人員を下回る場合があります。
- ・志願者数が募集人員に達しない場合も、試験の成績によっては、全員が合格になるとは限りません。

(3) 入学手続について

入学手続に関する詳細は、合格者に送付する入学手続要項に記載します。

合格者は所定の期日までに学費等を納入し、かつUCAROによる入学手続情報の登録と入学手続書類の提出が必要です。

〔４〕 出願書類一覧

鉛筆や消せるボールペンでの記入は不可とします。

所定用紙は必ずA4片面で出力してください。

出願書類		注意事項
A	志願者身上書 (所定用紙No.1ー1、1ー2)	教育人間科・経済・法・国際政治経済・総合文化政策・理工・社会情報・地球社会共生学部出願者 出願者自身で考えた文章で提出してください。人工知能等での自動生成や他者による作成を禁じます。 経営学部出願者 ・出願者自身で考えた文章で提出してください。人工知能等での自動生成や他者による作成を禁じます。 ・「所属教会」は、出席している教会名を記入してください。転会等の経歴がある場合は、その内容を「受洗動機、キリスト教に関する主たる関心事」に記入してください。 ・「キリスト教活動」は、教会内および学校等の活動について、特に奉仕活動を記入してください。 ・「受洗動機、キリスト教に関する主たる関心事」について、求道者は求道動機を記入してください。転会等の経歴がある場合はその内容を記入してください。 ・「将来の計画、希望（大学在学中）」は、入学後の教会生活および学内外におけるキリスト教諸活動への希望や、イクサス〔経営学部における推薦入学者の会〕の会員としてのキリスト教諸活動への希望等を記入してください。
B	調査書	学校長が作成し、厳封したもの。
C	志願者推薦書Ⅰ (所定用紙No.2)	学校長が作成し、厳封したもの。 教育人間科・経済・法・国際政治経済・総合文化政策・理工・社会情報・地球社会共生学部出願者 注意事項特になし。 経営学部出願者 「推薦理由」は、学業やクラブ活動等における貢献に加えて、特に学校等におけるキリスト教奉仕活動への参加についてできるだけ具体的に記入してください。
D	志願者推薦書Ⅱ (所定用紙No.3)	所属教会の主任牧師・牧師に推薦書の記入を依頼する際、推薦書Ⅱに記載の＜注意事項＞を確認するよう、必ず伝えてください。 法・国際政治経済・理工・地球社会共生学部出願者 所属教会の牧師が作成し<u>厳封したもの</u>。 教育人間科・経済・経営・社会情報学部出願者 所属教会の主任牧師が作成し<u>厳封したもの</u>。 総合文化政策学部出願者 所属教会の主任牧師が作成し<u>厳封したもの</u>。主任牧師が親族の場合は、受験者が所属する教会の役員（長老）など、責任ある立場にある人からの推薦書も併せて提出すること。その場合、所定用紙No.3をコピーして使用のこと。

以下は該当者のみ提出してください。

E	志願者提出用紙 (所定用紙No.4ー1、4ー2)	経営学部出願者のみ提出
F	国際政治経済学部被推薦者の資格(6)を証明する書類	国際政治経済学部出願者のみ提出 コピー提出が可能です。原本（オリジナル）が提出された場合は、返却しませんのでご注意ください。 証明書の種類については「英語資格・検定試験の扱いについて」（次頁表）を参照。

G	総合文化政策学部被推薦者の資格(6)を証明する書類	総合文化政策学部出願者のみ提出 証明書の種類については「 英語資格・検定試験の扱いについて 」(下表)を参照。 英語資格証明書は原本(オリジナル)の提出を原則とします。 原本が1部しかない等の場合は、aまたはbの方法で用意してください。 a: 青山キャンパス入学広報部に原本を持参し、原本照合の手続をする b: 原本返却の手続をする 原本返却の手続の方法については「英語資格・検定試験 証明書原本返却確認書(所定用紙No.5)」を確認してください。
H	理工学部情報テクノロジー学科被推薦者の資格(5)に関する証明書	理工学部情報テクノロジー学科志願者で、留学制度により数学Ⅲを履修していない者のみ提出 高校が定める3ヵ月以上の留学制度に参加したことを証明できるもの。(留学先、期間、目的、留学内容が記載されている、学校長が発行するもの。書式自由。)
I	地球社会共生学部被推薦者の資格(6)を証明する書類	地球社会共生学部出願者のみ提出 証明書の種類については「 英語資格・検定試験の扱いについて 」(下表)を参照。 英語資格証明書は原本(オリジナル)の提出を原則とします。 原本が1部しかない等の場合は、aまたはbの方法で用意してください。 a: 青山キャンパス入学広報部に原本を持参し、原本照合の手続をする b: 原本返却の手続をする 原本返却の手続の方法については「英語資格・検定試験 証明書原本返却確認書(所定用紙No.5)」を確認してください。
J	英語資格・検定試験 証明書原本返却確認書(所定用紙No.5)	総合文化政策学部、地球社会共生学部出願者は必ず提出

■英語資格・検定試験の扱いについて

出願資格として利用できる英語資格・検定試験の種類・有効期限は、出願する学部・学科によって異なります。それぞれの出願資格を必ず確認してください。

英語資格・検定試験	出願資格を証明する書類	各英語資格・検定試験における要件
TEAP	OFFICIAL SCORE REPORT	4技能パターンに限る。 TEAP CBTは除く。
実用英語技能検定	合格証明書または英検CSEスコア証明書 (Certification Card は不可)	従来型、英検S-CBT、 英検S-Interviewを有効とする。 ※出願資格において証明書の有効期限を設けていない場合は英検CBT、英検2020 1day S-CBT、 英検2020 2days S-Interviewについても有効とする。
IELTS	Test Report Form	Academic Module オーバーオール・バンド・スコアに限る。 IELTS コンピューター版を含む。
TOEFL iBT®※	Official Score Report (Institutional Score Report) またはTest Taker Score Report (ただし、インターネットからダウンロードしたTest Taker Score Report は不可)	TOEFL iBT® Home Editionを含む。 Test Date Scoresのスコアに限る。 MyBest™ Scoresは不可。 ITP (Institutional Testing Program) は不可。
TOEIC® L&R および TOEIC® S&W	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE またはOFFICIAL SCORE REPORT ('紙の公式認定証'のみ、「デジタル公式認定証」を印刷したものは不可)	IP (Institutional Program) は不可。
GTEC	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE	CBTタイプおよび検定版に限る。

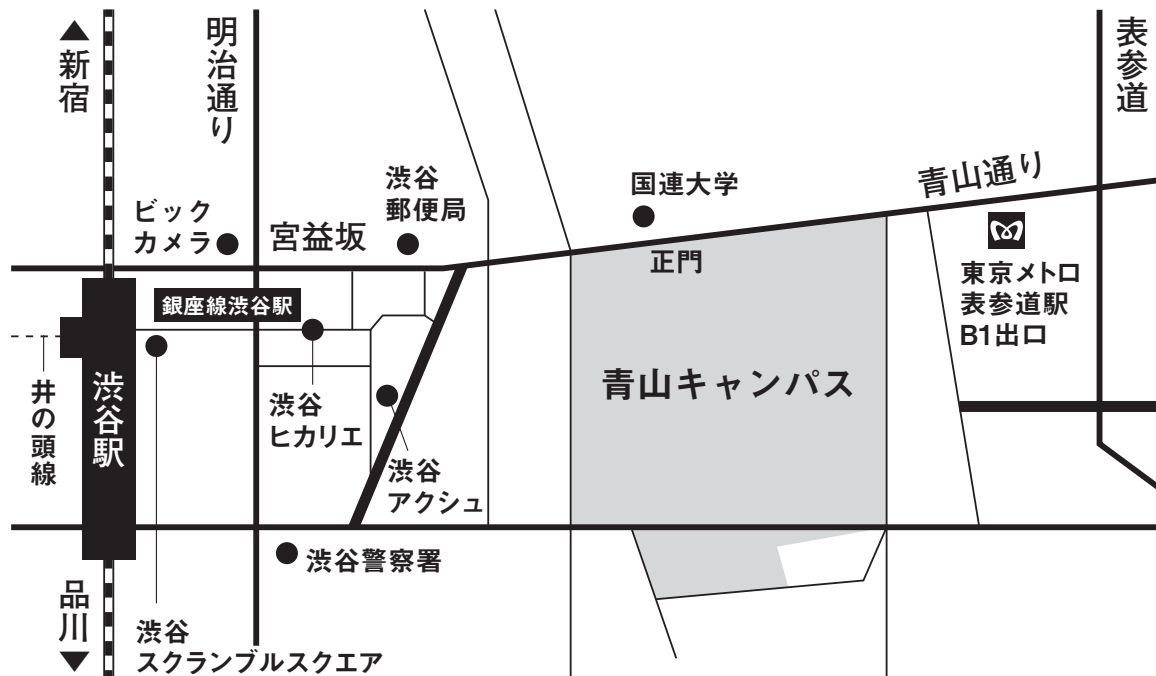
※スコアを本学へ直送する場合は実施機関に必要な手続をしてください。青山学院大学の登録コードは「0794」です。なお、Official Score Report (Institutional Score Report) が本学に到着するまで6週間程度かかる場合がありますので、早めに送付の手続をしてください。

[5] 就学キャンパス

青山キャンパス（教育人間科・経済・法・経営・国際政治経済・総合文化政策学部）

本学への交通アクセス

JR 山手線、JR 埼京線、東急線、京王井の頭線、東京メトロ副都心線 他「渋谷駅」より徒歩10分
東京メトロ（銀座線・千代田線・半蔵門線）「表参道駅」より徒歩5分



建物配置図

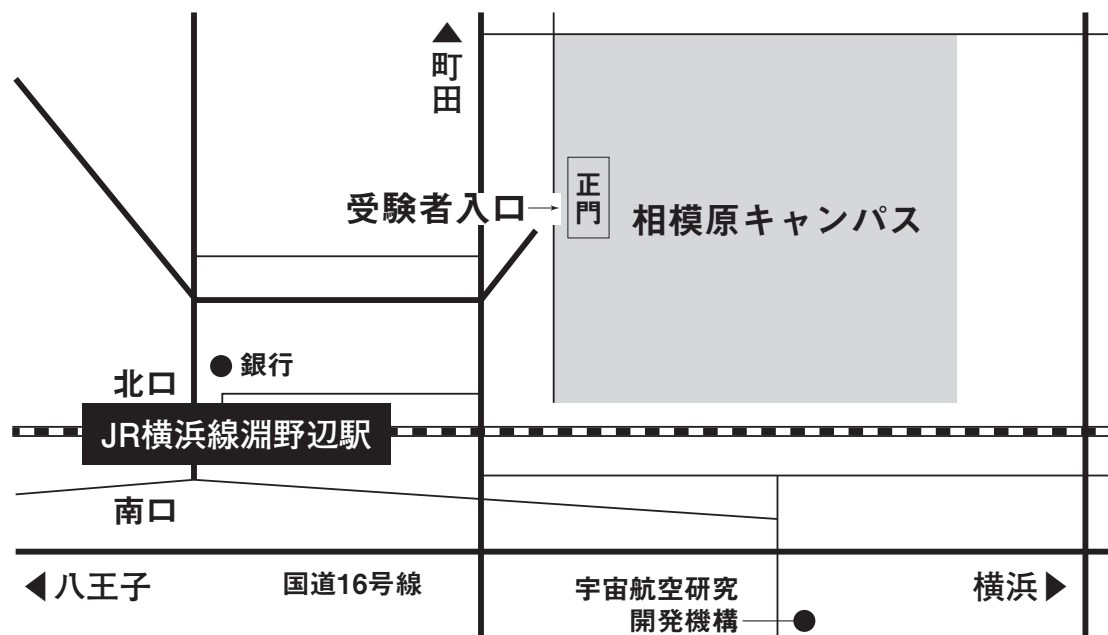


相模原キャンパス（理工・社会情報・地球社会共生学部）

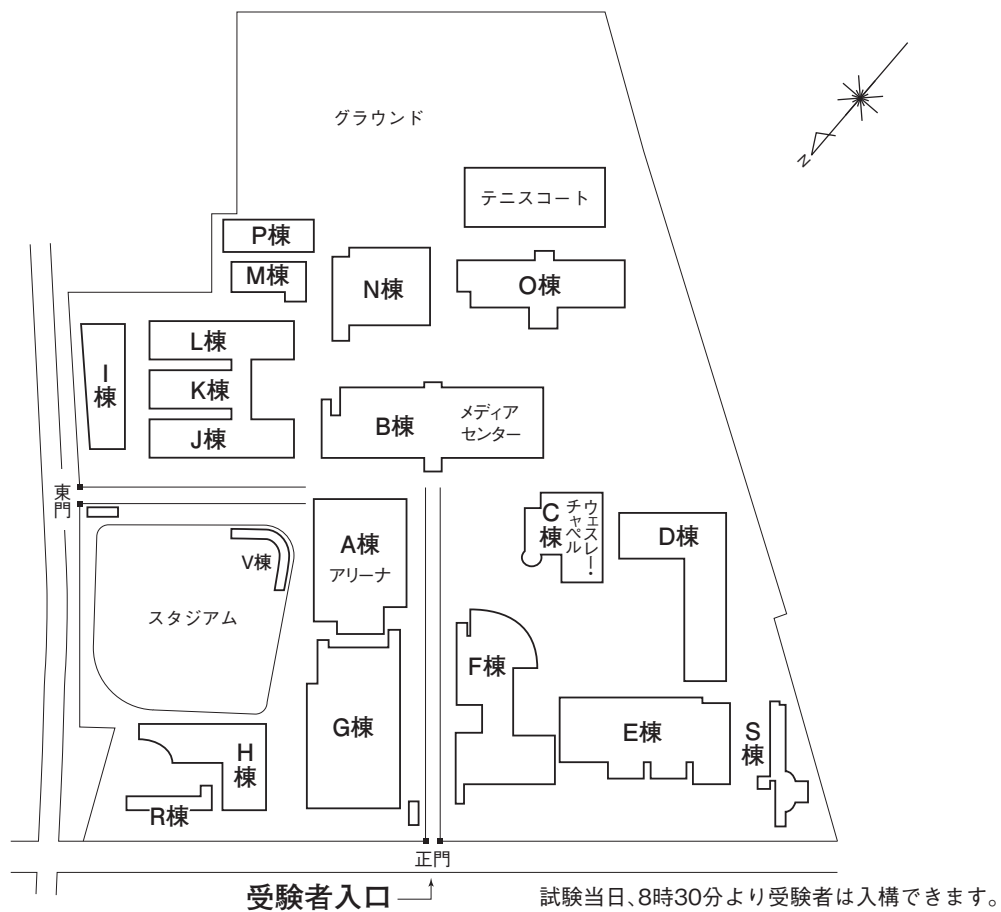
本学への交通アクセス

JR 横浜線「淵野辺駅」より徒歩約7分

(注) 相模原キャンパスへの車輛での来校はご遠慮ください。



建物配置図



[6] 学費等

(1) 学費等一覧（2024年度入学者用を参考として掲載）

2025年度の学費等については入学手続要項に掲載します。

（単位：円）

学部・学科	年次	学期	学 費						諸 会 費					各学期 納入金合計
			入学金 ※	授業料 (年間)	在籍 基本料	施設 設備料	教育 活動料	学費計	学生会費	後援会費	校友会費 ※◎	学会費	諸会費計	
			A	B	C	D	E	A+B+C+D+E	f	f	f	f	F(f合計)	
教育人間科学部 心理学科	初年度	前期	200,000	416,500	40,000	110,500	22,500	789,500	3,500	5,000	30,000	2,000	40,500	830,000
		後期		416,500	40,000	110,500	22,500	589,500	3,500	5,000		2,000	10,500	600,000
経済学部 経済学科 現代経済デザイン学科	初年度	前期	200,000	416,500	40,000	110,500	15,000	782,000	3,500	5,000	30,000	2,000	40,500	822,500
		後期		416,500	40,000	110,500	15,000	582,000	3,500	5,000		2,000	10,500	592,500
法学部 法学科 ヒューマンライツ学科	初年度	前期	200,000	416,500	40,000	110,500	17,500	784,500	3,500	5,000	30,000	2,500	41,000	825,500
		後期		416,500	40,000	110,500	17,500	584,500	3,500	5,000		2,500	11,000	595,500
経営学部 経営学科 マーケティング学科	初年度	前期	200,000	416,500	40,000	110,500	17,500	784,500	3,500	5,000	30,000	2,500	41,000	825,500
		後期		416,500	40,000	110,500	17,500	584,500	3,500	5,000		2,500	11,000	595,500
国際政治経済学部 国際政治学科 国際経済学科 国際コミュニケーション学科	初年度	前期	200,000	421,500	40,000	115,500	22,500	799,500	3,500	5,000	30,000	2,500	41,000	840,500
		後期		421,500	40,000	115,500	22,500	599,500	3,500	5,000		2,500	11,000	610,500
総合文化政策学部 総合文化政策学科	初年度	前期	200,000	416,500	40,000	115,500	17,500	789,500	3,500	5,000	30,000	2,500	41,000	830,500
		後期		416,500	40,000	115,500	17,500	589,500	3,500	5,000		2,500	11,000	600,500
理工学部 物理科学科 数理サイエンス学科 化学・生命科学科 電気電子工学科 機械創造工学科 経営システム工学科 情報テクノロジー学科	初年度	前期	200,000	590,500	40,000	155,500	47,500	1,033,500	3,500	5,000	30,000	2,000	40,500	1,074,000
		後期		590,500	40,000	155,500	47,500	833,500	3,500	5,000		2,000	10,500	844,000
社会情報学部 社会情報学科	初年度	前期	200,000	503,500	40,000	135,500	30,000	909,000	3,500	5,000	30,000	2,500	41,000	950,000
		後期		503,500	40,000	135,500	30,000	709,000	3,500	5,000		2,500	11,000	720,000
地球社会共生学部 地球社会共生学科	初年度	前期	200,000	503,500	40,000	135,500	30,000	909,000	3,500	5,000	30,000	2,500	41,000	950,000
		後期		503,500	40,000	135,500	30,000	709,000	3,500	5,000		2,500	11,000	720,000

（消費税は課税されません）

*学費のうち施設設備料については教育研究関連費用の増加額を勘案し、文学部・教育人間科学部・経済学部・法学部・経営学部・国際政治経済学部・総合文化政策学部は4,000円、理工学部は6,000円、社会情報学部・地球社会共生学部・コミュニティ人間科学部は5,000円ずつ毎年増額します。

(2) 学費等の納入方法について

- ①入学手続時に、後期納入分を合わせて納入することもできます。その場合の納入額は、『各学期納入金合計』の前期、後期を合わせた金額となります。
- ②※の費目は2年次以降に納入する必要はありません。
- ③教育職員免許状取得の希望を申請する者は、教職課程料として申請年度ごとに7,000円を納入してください（申請方法、納入時期等詳細については、入学後、教職課程オリエンテーションおよび「教職課程履修の手引」にてご確認ください）。

取得可能な教育職員免許状の種類

学 部	学 科	教 育 職 員 免 許 状 の 種 類
理 工 学 部	物 理 科 学 科	中学校教諭1種免許状（理科） 高等学校教諭1種免許状（理科）
	数理サイエンス学科	中学校教諭1種免許状（数学） 高等学校教諭1種免許状（数学）
	化学・生命科学科	中学校教諭1種免許状（理科） 高等学校教諭1種免許状（理科）
	電 気 電 子 工 学 科	高等学校教諭1種免許状（工業）
	機 械 創 造 工 学 科	高等学校教諭1種免許状（工業）
	情報テクノロジー学科	高等学校教諭1種免許状（情報）
社会情報学部	社 会 情 報 学 科	中学校教諭1種免許状（数学） 高等学校教諭1種免許状（数学・情報）

教育職員免許状は、中学校・高等学校などの校種ごとに、また教科ごとに取得します。
標準修業年限（4年間）で取得できることを保証しているものではありません。

- ④各種資格取得の希望を申請する者は、資格課程料として司書教諭、司書、社会教育主事、学芸員につき各8,000円を納入してください（在学中1回のみ、3年次または4年次に納入。申請方法、納入時期等詳細については、入学後、各種資格オリエンテーションおよび「教職課程履修の手引」にてご確認ください）。

司書教諭は、教育職員免許状の取得が可能な学科が対象となります。

(3) 学費等の改定について

今後経済情勢に応じ、学費等の改定が行われた場合は、改定後の金額を適用することがあります。

(4) 入学辞退に伴う学費等の返還について

入学手続完了後、入学を辞退することになった場合、その願い出が2025年3月31日までに受理された場合については、入学金を除く納入金を返還いたします。詳細については、合格者に送付する入学手続要項をご覧ください。

(5) 校友会費の返金について

◎の校友会費は、退学、除籍の場合には、校友会本部事務局に申請し返還をうけることができます。

[7] 教育ローン

〈銀行提携の教育ローン〉

本学には、学部生・院生を対象とした銀行提携「教育ローン」制度があります。この制度は、青山学院と銀行が特別に提携し、一般の教育ローンより有利な条件を設定したものです。青山学院大学で学ぶ意志がありながら、経済的理由により修学を断念することのないよう、在学中の経済的な不安を解消し、勉学に専念できるよう配慮した経済支援制度です。

(1) 特徴

- ①一般の教育ローンより低金利で融資を受けることができます。
- ②在学期間中の元金返済据置の制度もあります（在学中は利息のみを支払い、卒業後、元利を併せて返済することができます）。

(2) 利用資格

本学に入学を許可された学生の保護者（または本人）で銀行の定めた資格を有することが必要です。

(3) 利用方法

- ①イ）入学時手続金等で利用を希望する場合は下記必要書類を整えたうえで、事前に融資可能かどうかの審査を受けてください（審査には2週間程度の期間が必要です）。

（必要書類）

- ・資格確認資料……受験票、入学手続金確認資料（入学者選抜要項他）
- ・本人確認資料……印鑑証明書、住民票、運転免許証、健康保険証の写し等のいずれか一通
- ・所得確認資料……所得証明書、源泉徴収票等のいずれか一通

ロ）融資可能となれば合格後に本学発行の合格通知書を銀行に提示して融資実行となります。

- ②入学時手続金等を自己資金で納入した後でも、一定期間内であれば融資を受けることができます。

〔取扱い銀行 代表お問合せ支店〕

- ・三井住友銀行 全国の支店
- ・三菱UFJ銀行 全国の支店

(4) 注意事項

- ①契約はすべて銀行と融資を受ける者が行い、融資は学費（授業料他）等の教育資金に限ります。
- ②銀行によって、融資条件・金利等の契約内容に若干の差がありますので、契約する銀行に直接照会してください。

〈国の教育ローン〉

本学に入学・在学する学生・保護者の方は、日本政策金融公庫（国民生活事業）の「国の教育ローン」を申し込むことができます。「国の教育ローン」は、教育に必要な資金を融資する公的な制度で、これまでに40年以上の取扱実績があります。

申し込み条件等の詳細については、教育ローンコールセンターに直接お問合せください。

日本政策金融公庫（国民生活事業） 教育ローンコールセンター

TEL：0570-008656（月～金 9：00～19：00）

日本政策金融公庫（国民生活事業） ホームページ

<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>（「国の教育ローン」で検索）

[8] 住まいの相談会

住まい紹介について（特設会場のご案内）

各キャンパス内に特設会場を設置し、住まい相談会を開催いたします。ご希望の条件にあわせて、住まいのご案内をさせていただきますのでぜひ、ご参加ください。

【特設会場設置日および会場】

青山キャンパス 11月23日（土・祝） 17号館 1階 食堂

相模原キャンパス 11月23日（土・祝） G棟 1階 購買会店舗

※相談会の日程・会場等は今後変更になる可能性があります。最新情報はホームページをご覧ください。

※住まいのご相談は年間を通して承っております。お気軽にご相談ください。

※上記以外にも、2月中旬に相談会を開催予定です。

<住まいに関するお問合せ>

青山学院購買会 不動産チーム（月～金 10：00～17：00）

TEL 03-3409-0378／E-mail room@ivyco.co.jp／URL <https://www.aoyama-sumai.net/>（ホームページ）

（1号館 1階購買会店舗内）



[9] 大学入学前接続教育について

入学手続者を対象に、「大学入学前接続教育」を実施する予定です。詳細については、入学手続後にご連絡いたします。

氏名

経営学部は記入内容について具体的な指示があります。〔4〕出願書類一覧を必ず確認してください。

受 洗	受洗教会（派）名	
	受洗年月日／受洗予定年月日 (いずれかに○印を付してください)	西暦 年 月 日
	授洗者名	
所 属 教 会	所属教会（派）名	
	所属年月	西暦 年 月より
キリスト教活動	日曜礼拝出席	毎週／月2回以上／その他（ ） (いずれかに○印を付してください)
	教会内での活動	
	学校等での活動	
受 洗 動 機 、 キ リ ス ト 教 に 関 す る 主 た る 関 心 事		
将 来 の 計 画 、 希 望 (大 学 在 学 中)		
(卒 業 後)		

学 部	学 科	審 査 番 号	受 験 番 号
		記入不要	記入不要

厳封

青山学院大学 全国高等学校キリスト者推薦 志願者推薦書Ⅱ

青山学院大学学長 殿

2024年 月 日

教会名

推薦者

所在地

電話

該当するものに☑をつけてください。
教育人間科・経済・経営・総合文化政策・社会情報学部
の推薦状は必ず主任牧師が作成してください。
☐主任牧師 ☐牧師

貴大学推薦入学者選抜要項記載事項に基づき、下記の者を適当と認めここに推薦いたします。

フリガナ

氏 名

<注意事項>
教育人間科・経済・法・社会情報・地球社会共生学部 被推薦者がプロテスタント教会の現住陪餐会員（正会員）であること、幼児洗礼の場合は信仰告白または堅信礼を経た者であることを明記してください。
経営学部 以下を明記してください。
①被推薦者がプロテスタント教会の現住陪餐会員（正会員）または、2025年2月末日までに受洗証明書を提出できる見込みの受洗予定者であること。
②教会への出席開始から現在に至る経歴、出席状況、教会等での奉仕活動についてできるだけ具体的に記述してください。
国際政治経済学部 被推薦者がプロテスタント教会の正会員または2025年2月末日までに受洗証明書を提出できる見込みの受洗予定者であることを明記してください。
総合文化政策学部・理工学部 以下を明記してください。
①被推薦者がプロテスタント教会の現住陪餐会員（正会員）であること、幼児洗礼の場合は信仰告白または堅信礼を経た者であること。
②教会への出席開始から現在に至る経歴、出席状況、教会等での奉仕活動について具体的な記述。

推薦理由（具体的に記載）

学 部	学 科	審 査 番 号	受 験 番 号
経 営		記入不要	記入不要

(フリガナ)	
氏 名	

[illegible]

(所定用紙 No. 4-1)

青山学院大学 全国高等学校キリスト者推薦

英語資格・検定試験 証明書原本返却確認書 (総合文化政策学部、地球社会共生学部出願者のみ提出必須)

(1) 枠内に記入してください。

フリガナ		
氏名		
学部学科	学部	学科
証明書原本について	いずれかに○をつけてください。 原本の返却を希望する (※) 原本の返却を希望しない 入学広報部入試課にて原本照合した書類を提出	
原本返却希望書類 (※)	※『原本の返却を希望する』場合、証明書名を記入してください。	

- ・『証明書原本について』の欄で『原本の返却を希望しない』を選択した場合、証明書の原本は返却しません。
- ・『証明書原本について』の欄で『入学広報部入試課にて原本照合した書類を提出』を選択した場合、返却の対象とはなりません。
- ・『証明書原本について』の欄で『原本の返却を希望する』を選択した場合、引き続き(2)の指示に従ってください。

(2) 『証明書原本について』の欄で『原本の返却を希望する』を選択した方へ

- ① 郵便局窓口等で『レターパックプラス』を購入し、『お届け先』欄に原本の返却先の情報を記入してください。返却先は日本国内に限ります。
- ② 出願書類に「①」を同封してください。「①」は、2つ折りにしても構いません。

【注意事項】

- ・『レターパックプラス』の「ご依頼主様保管用シール」は、はがさないでください。
- ・出願時にこの確認書と『レターパックプラス』が同封されていた場合に限り、原本を返却します。不備・不足がある場合は、返却しません。また、事後の請求には応じませんのでご注意ください。
- ・返却には1ヶ月程度かかります。

大学使用欄

1 5 0 - 8 3 6 6

東京都渋谷区渋谷4-4-25

青山学院大学入学広報部入試課

入学願書受付係

簡易書留

全国高等学校キリスト者推薦

差 出 人	学部・学科	学部	学科
	住所	〒 ー 電話 ()	
	氏名	フリガナ -----	

《注意事項》

- ・この用紙を必ずカラーで出力し、封筒に貼付してご使用ください。
- ・願書類は入学者選抜要項で確認し、漏れなくお送りください。
- ・郵便局窓口で簡易書留扱いの手続きをして郵送してください。

(出願用封筒貼付用紙)

青山学院教育方針

青山学院の教育は
キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、
神の前に真実に生き
真理を謙虚に追求し
愛と奉仕の精神をもって
すべての人と社会とに対する責任を
進んで果たす人間の形成を目的とする。

青山学院スクール・モットー

地の塩、世の光
The Salt of the Earth, The Light of the World

青山学院大学の理念

青山学院大学は、「青山学院教育方針」に立脚した、
神と人ともに仕え社会に貢献する
「地の塩、世の光」としての教育研究共同体である。
本学は、地球規模の視野にもとづく正しい認識をもって
自ら問題を発見し解決する知恵と力をもつ人材を育成する。
それは、人類への奉仕をめざす自由で幅広い学問研究を通してなされる。
本学のすべての教員、職員、学生は、
相互の人格を尊重し、建学以来の伝統を重んじつつ、
おのおのの立場において、時代の要請に応えうる大学の創出に努める。